

MIRAI News

Information

介護支援スタッフ、生活支援スタッフ募集中!

未経験者歓迎

詳しくはホームページ、または下記宛お問い合わせ下さい。

✉ saiyou@n-ikuseien.jp ☎ 0595-65-0271 (担当:西浦・川出)



発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:川出将規 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

三度目のサクラサク!!

名張で過ごした3年間。これからも笑顔でガンバリマス!

緑が芽吹き、花開く季節。冬を乗り越えて、いろいろな花が開き私たちの目を楽しませてくれる春。その「**花開く**」という言葉は、**努力によって成果が得られることや、持てる力が発揮されるといった意味でも使われるのをご存じでしたか。「外国人技能実習生(※1)」として2019年春に来日し6月に名張育成会へ着任した二人は、3年を経て「花開く」のイメージに相応しい活躍ぶりで、在留資格も最長5年に延びました。今回は、そんな二人をご紹介します。**

(※1) 母国では学ぶことが困難な技能を日本で学び、3年から5年の実習終了後に帰国し、母国に役立てることを目的とした制度のことです。



実習生Bさん(左)とNさん(右)
「桜は大好きです!」



2019年10月撮影

「**利用者さんの気持ちや、好き嫌いが分かるようになりました。**」というNさん。相手の気持ちを察しながらコミュニケーションをとることが大好きで、喜びや笑顔を見せてくれることがやりがいになっています。そんなNさんが休みの日には「**Nさんがいないのは淋しいなあ...**」と、Nさんの出勤を待っている利用者さんがいるそうです。ちょっとうらやましいですね。



2019年10月撮影

「**仕事をたくさん覚えました。**」というBさん。利用者さんの日々の体調にも目を配れるようになったといいます。今年からシフトに入っている夜勤では「**安らかに寝ている利用者さんの姿を見るのも好き!**」と、日中とは違う姿に触れることで、気持ちがグッとほえるのだとか。Bさんがこの春に帰国してしまうと勘違いした利用者さんが、「**帰らないで!**」と泣いて訴えたエピソードもあるそうですよ。

「**日本語はむずかしい!**」と揃えて口にしますが、昨年に5年への在留延長条件である「**介護技能実習評価試験【専門級】(※2)**」や、「**日本語能力試験のN3レベル(※3)**」に見事合格しました。「**そろって合格できて本当によかった!**」と、心の底からうれしそうな二人。はるかベトナムから来日して3年、この名張育成会で支援の心得や技術など確実に力をつけ、また絶えることのない笑顔で周囲との絆をはぐくみ、いくつものハードルを乗り越えてきた頼もしい二人。あと2年間、どんな花を咲かせてくれるのか、とても楽しみです。

「突然かな...!」

これは何と読む?



(※2)「自ら、介護業務の基盤となる能力や考え方等に基づき、利用者の心身の状況に応じた介護を一定程度実践できるレベル」を学科と実技で検定します。(※3) N3は、日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができるレベルで、難易度は1~5の中間となります。(新型コロナ感染防止対策のため、室内の写真は2019年時のものを使用しています。)

名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

生活介護〈とも〉

別れと出会いの季節がやってきました！



今年も『別れ』と『出会い』の季節がやってきました！朝からのお別れ会では、異動するF職員とN職員に利用者Iさん、Mさんから激励やありがとうの一言、また「あっちでも頑張るんやで〜！」とFさんの心の声も聞こえてきました！異動するN職員とF職員からも涙、涙のご挨拶〜。新しい事業所へ行っても元気でね〜！！

そして昼からは新しく仲間入りする利用者さんと職員の歓迎会を行い、令和4年度も元気にスタートしました！



▲ブログはコチラ

児童発達支援センター〈どれみ〉

新年度の準備



3月末、17名の子ども達がどれみの療育を卒業しました！！寂しさもありますが、立派に成長した子ども達を送り出すことができた喜びはひとしおです。しかし、その余韻に浸るのも束の間…また4月からの新しいクラスの療育に向けて、準備が始まります。普段なかなか手が行き届かないお掃除も、念入りにしました。そして、4階、5階の壁いっぱい飾りつけている壁面装飾も春仕立てに変更しました！！

新しいクラスでの新しい友達との出会い・遊びとの出会い・楽しいこととの出会い、たくさんのお出迎えを今年度も子ども達に届けていきたいと思ひます。



▲ブログはコチラ

こどもライフサポートセンター〈はーと・ぼぶら〉



新しい職員紹介

異動職員と新採用職員の紹介です。まず、〈はーと〉に異動で配属されたU児童指導員。スポーツとお話することが好きで、「子ども達にとって、落ち着く、何でも話せる、一緒にいると楽しい存在になりたいです。」と抱負を述べられました。

そして〈ぼぶら〉に配属された、今年の新入職員H生活指導員(写真)。「食べることが大好きで、よくお菓子を作ったりしています！特技はピアノとクラリネットを吹くこと。みんなから信頼される職員

になりたいと思っています。」これからよろしくお願いします。



▲ブログはコチラ

(表面より) 福祉の心は世界共通

「ベトナムの家族や友だちとはSNSで話しています」という二人。3年間一度も里帰りしていませんが、共同生活をしながら「ベトナムの調味料はけっこうスーパーにありますよ！」と、故郷の味で元気をチャージしています。Bさんには小さな弟がいて、母の手助けを。Nさんは祖母を介助する中で、「できないことを手伝うと、喜ばれる。そして自分もうれしい気持ちになる。」それぞれ、そういった経験を出発点として、さらに「たくさんの人のお手伝いをしたい。」との思いを胸に、日々、実習を積み重ねています。



とても明るいBさん(左)とNさん(右)。日本語もすっかり板についています！

福祉の仕事とその心意気は、世界共通。彼女達がこの実習で得たたくさんの学びで、母国での福祉の発展に役立ててほしいですね！



近年、経済的にも日本とのつながりが強くなっているベトナム。南北に長い形状も日本に似ています。Bさんは首都のハノイ、Nさんはその隣りにあるタンホアの出身です。

虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか！ 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271